

第3回岩手県地域公共交通活性化協議会県南地域部会 議事要旨

1 日時

平成30年12月21日（金）10:00～12:00

2 場所

奥州市（奥州地区合同庁舎 2階第2会議室）

3 主な議事内容

- (1) 岩手県地域公共交通網形成計画の素案について
- (2) パブリックコメントについて

4 主なご意見等

- (1) 岩手県地域公共交通網形成計画の素案について
 - ・ 花巻空港について、上海からの定期便の部分を追記した方がいいと思う。
また、県南地域の産業集積による流入に対する対応や状況整理が必要なのかどうか。
⇒（事務局）記載できるか確認したうえで、検討したいと思う。
 - ・ 実施事業の「情報通信技術等を活用した公共交通を利用しやすい環境整備」とあり、ICカードやバスロケーションシステムを念頭に置いていると思うが、乗換案内サイト活用の検討は網形成計画の中では行わないのか。
⇒（事務局）現段階ではそこまでの話は出ていない。
⇒バス事業者や市町村がそれぞれで乗換案内サイトに情報提供するとしても、それを県が促すことはしないのか。
⇒（事務局）現在も鉄道やバス事業者がそれぞれで情報提供している現状にある。
 - ・ 計画素案には実施事業の概要が記載されているが、網形成計画を策定した後には実施計画を作成するのか。
⇒（事務局）再編実施計画については策定を予定していない。現時点で考えているのは、生産性向上の検討会を踏まえて、市町村やバス事業者と調整を図りながら進めていく、というもの。
 - ・ 網形成計画を踏まえて、県が主体となって、何をどのような規模で行う

か、計画の実行性をどう担保していくのかが見えてこない。この機会にそれらをもう少し見えるようにした方が、市町村としても一緒に取り組みやすい。

- ・ 可能であれば、いくつかの事業を重点事項と位置付け、今すぐという訳ではないので、5年間の見通し等を示していただければと思う。
⇒（事務局）他の地域別部会でも、「新規」や「継続」、「重点」といったことを記載した方がいいのではないかというご意見もあったため、内部で検討を行いたい。

- ・ 地域内の生活路線に対する県の補助があると取り組みやすい。現行の県単補助の幅を広げ、生活交通を維持するための補助があってもいいのかなと思う。

- ・ 基本方針の中で、「幹線路線と広域バス路線の維持確保」とあるが、例えば、県内に現在何路線あり、何路線を5年後まで維持するといった明記が必要となるのではないか。
⇒（事務局）広域路線だけでなく、地域内公共交通も踏まえ検討していく必要があるため、本計画で書けるのは方向性までで、生産性向上の検討会等にて実際のところを固めていくことを考えている。

- ・ 来年度支援策を検討するうえでの県の考え方は。かなりの数が要件割れとなっている中で、基本方針は維持確保と掲げているが、実際どこまでできるのか。現時点での考えを伺う。
⇒（事務局）可能であれば維持確保したいという考えが前提にあるが、どうしても厳しい路線もあるため、その様な部分については持続可能な公共交通に変える必要がある。
その際に、広域路線としての維持が難しくなった場合は、地域内公共交通となる可能性があるが、その場合の市町村支援策を来年度検討することを考えている。

- ・ 基本方針に「適切な接続拠点の設定」との記述があるが、現在の接続拠点が非効率との考えが前提にあるのか、県の考えを伺う。
⇒（事務局）現在の接続拠点を否定する訳ではなく、広域路線や地域内公共交通を見直した場合に、どこでそれらを接続するかをしっかりと考える必要がある、というもの。

- ・ 実施事業の「公共交通利用の意識醸成」について、高齢者だけではなく、現役世代の通学や通勤に利用されるような方向に持って行かないと、結局利用者数が減少し、負のスパイラルに陥ると思われる。
- ・ 県からの支援があるのか、市町村単独で実施するのかという点は、財政が厳しい当町のような市町村では重要な要素。県としての方向性や支援内容をもう少し示していただけると、市町村側での検討も広がっていくと思う。
- ・ 地域特性として豪雪地帯との記述があったが、雪が多い地方での、冬場の公共交通の利用拡大を目指すような取り組みもあればいいと思う。
- ・ 基本方針（３）の「利用促進の実施による地域公共交通の活性化」について、利用しやすい、若しくは利用したいと思ってもらえるような環境整備が重要であり、これが上手くいけば、基本方針の（１）にも寄与してくる。
これから免許返納をする高齢者が増えると思われるが、その方たちは車社会で生活してきたので、まずは考え方を変えてもらう必要があると思う。市町村は普及啓発も含めて取り組むので、県もバックアップをお願いしたい。意識改革をすることがバス路線の維持にも繋がると思う。
- ・ 計画素案の中で運転士不足についての記述があったが、思いのほか深刻な状況。様々な手段・媒体で運転士確保に努めているが、結果が出てこない。採用はできているが、それ以上に年齢に達して退職される方が多い。

（２）パブリックコメントについて

- ・ 来年度以降の実際の取り組みを速やかに、綿密に計画を立てて、進めていくと思っている。現段階でもスキームは考えているかと思うが、より実効性のある形で進めて欲しい。
- ・ 今後の策定スケジュールがかなりタイトだと感じている。法定協議会の後に期限を決めたうえで、可能な限り皆から意見を求めることが必要だと思う。